

保護者様

渋谷区立西原小学校
校長 曾 我 泉

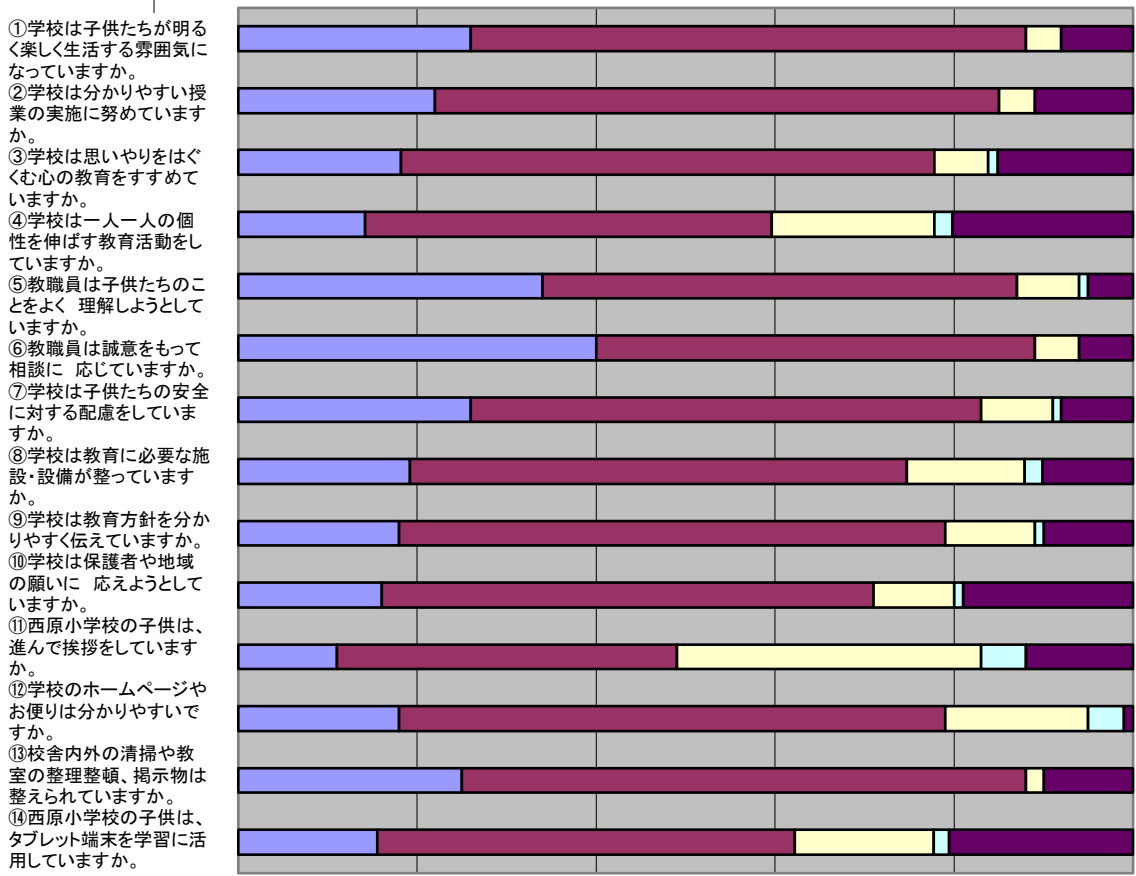
令和2年度 学校評価アンケート集計結果について

立春の候、保護者の皆様におかれましてはますます御健勝のこととお慶び申し上げます。

昨年末に実施いたしました「令和2年度学校評価アンケート」につきまして、多くの保護者の方にご回答いただきました。今年度は、Home&Schoolのアンケートを利用しました。今後も活用していく予定です。

今後とも、どうぞご理解とご協力のほど、よろしくお願いいたします。

アンケート結果



■はい ■どちらかといえばそう思う □どちらかといえばそう思わない □いいえ ■分からない

	項 目	肯定的評価
1	学校は、子供たちが明るく、楽しく生活する雰囲気になっていますか。	88%
	感染症対応でさまざまな活動の制限がかかる中、子供たちが自分たちでできることを探して前向きに活動する姿を感じていただけ た評価ととらえています。引き続き前向きに行動する力をつけるとともに、「思いやりの心」を育て、全ての学級で児童が楽しい と思える学校になるようにしていきます。	
2	学校は、分かりやすい授業の実施に努めていますか。	85%
	学習への関心・意欲をより一層育て、分かりやすい授業を目指していきます。ご家庭において学習習慣を身に付けさせるよう、保 護者の皆様と連携した取り組みを実践していけたらと考えています。	
3	学校は、思いやりをはぐくむ心の教育をすすめていますか。	77%
	「思いやりの心を育てる」ことは教育目標として指導を継続しておりますが、十分には育ってはいないという結果だと思ひます。 言葉遣いの指導も含め、今後も力を入れて指導します。	
4	学校は、一人一人の個性を伸ばす教育活動をしていますか。	59%
	学校では習熟度に応じた算数少人数指導、学習支援員や介助員を配置し、個に応じた指導体制を実施しています。しかしながら、 肯定的評価が低い結果となっています。今後も個に応じた、一人一人の個性を大切に教育活動について検討していきます。	
5	教職員は、子供たちのことをよく理解しようとしていますか。	87%
	年2回、児童との個人面談を実施し、児童理解に努めています。引き続き、子供と話す機会を設けたり思いを書かせたりしなが ら児童理解に努め、保護者の皆様との連携をより深めていきます。	
6	教職員は、誠意をもって相談に応じていますか。	89%
	毎年、高い評価を頂いています。今後も、全ての教職員が誠意をもって相談に応じていきます。	
7	学校は、子供たちの安全に対する配慮をしていますか。	83%
	毎月の安全指導、安全点検を通して安全に対する指導や配慮を継続していきます。PTA や地域の皆さんには、通学路の安全点検 にご協力をいただきました。登下校の安全確保にもご協力いただいています。ありがとうございます。	
8	学校には、教育に必要な施設・設備が整っていますか。	74%
	施設・設備の評価については、学校の予算は限られておりますが、今後とも子供たちが過ごしやすい学校を目指して努力してまい ります。お気付きの点がありましたら、担任または副校長までお知らせください。	
9	学校は、教育の方針を分かりやすく伝えていきますか。	79%
	スマートフォン用「ホーム&スクール」が導入されました。今後とも分かりやすく伝えられるよう努力してまいります。	
10	学校は、保護者や地域の願いにこたえようとしていますか。	71%
	コミュニティスクールになり2年目でしたが、委員の皆さんとの十分な協議の時間を確保することができませんでした。来年度、 シブヤ科の導入も含め、コミュニティスクールとして、保護者や地域の皆様との連携を深めて教育活動にあたっていきます。	
11	西原小学校の子供は進んで挨拶をしていますか。	49%
	「元気に挨拶」や「挨拶月間の取組」などを感染症対策のため今年度は変更をいたしました。次第にマスク姿に慣れてきたことか ら、「明るい挨拶」や「顔をみて挨拶」を指導し始めています。今後も課題として継続して指導していきます。	
12	学校のホームページやお便りは分かりやすいですか。	79%
	ホームページが11月より新しくなりました。見づらいとのことを受け、少しずつ変更をしています。外部向けのホームページ と、内部向けのHome&Schoolを使い分けていきたいと思ひます。Home & School で、お便りの配信も始めました。	
13	校舎内外の清掃や教室の整理整頓、掲示物は整えられていますか。	88%
	今年度は、屋上防水工事、体育館屋根・外壁の改修工事が行われました。今後とも子供たちの為の環境づくりに努力してまいり ます。	
14	西原小学校の子供は、タブレット端末を学習に活用していますか。	72%
	タブレット端末が新しくなりました。新しいアプリに慣れるための活動から、徐々に活用へと移行しています。次第に、子供た ち自らが活用できるように、情報活用能力を育てていきます。	

○学校の様子を見ていただく機会をもつことができませんでした。そのためか例年より「わからない」という
回答が多く寄せられました。学校の様子をお伝えできるように情報発信を行っていきます。